

図書館だより 第12号



←紹介 POP

5月に図書委員会でブックハンティングに行ってきました。新しい本がたくさん入ったのでその一部を紹介いたします。



日常で使われる 32 のフレーズを紹介しており、スペイン語を始めたい方にとってわかりやすく解説している。CD の音声とともに学習していくことで無理なくスペイン会話を習得できるようになっている。英語・中国語に次いで世界で多くの人に話されるスペイン語。その発音は日本人にとってはとても聞き取りやすく、話すのも容易である。



聡明な少女・真鶴は、女であるというだけで学問を修められないことを不公平に思っていたが、後継ぎと目されていた兄の失踪を機に宦官・孫寧温を名乗り、性を偽って男として生きていくことを誓う。



茜が教える女子高で見ると死ぬという「呪いの動画」の噂が広がっている中、茜の生徒も不可解な死を遂げる。その後、生徒の遺体には手のあざが残され、死の直前に見ていたサイトが「呪いの動画」だったことが判明する。かつて世界中を震え上がらせたあの貞子の恐怖がよみがえる。現代の恐怖が襲う話題のホラー映画を完全小説化!

読書会がありました



読書会とは、年に一度ケーキを食べながら自分の好きな本を紹介する楽しい会です。

昨年までは、図書委員会のほうで読む本を決めていたのですが、今年からは自分の好きな本を持って行き、その本の紹介ができるようになりました。そのおかげで話が盛り上がり、例年よりも長い時間、本について語ることができました。

参加は自由なので興味のある人、ケーキを食べたい人はぜひ参加してみてください。

図書アンケート！

図書館にいる人にアンケートを行いました。

その結果を見て、みなさんの本への興味が湧いてくれるとうれしいです。

Q1 どうやって読む本を選びますか？

- 興味を持ったもの、授業などで参考になるもの
- 表紙やタイトルを見て惹かれたもの
- 自分の好きな作者の作品

Q2 本を読んでよかったと思うことは？

- 知識が増える、新しい発見がある
- 内容について友達と話せる、話のネタが増える
- 読書が趣味になった、楽しみが増えた、暇つぶしができる

Q3 図書委員への要望はありますか？

- オススメの本をもっとアピールして欲しい
- 教室に本を置いてほしい（学級文庫）
- 貸出期間を長くしてほしい

～編集後記～

今回の図書館便りは図書委員の3年生と1年生の異色のタッグで作成しました。

二人とも初めてのことなので、大変なことがたくさんありましたが、類稀なるチームワークを発揮し、無事「図書館便り」の完成を迎えることができました。

普段、図書館を利用しない人がこの図書館便りを見て、図書館に足を運んでもらえれば嬉しいです。

平成24年11月15日